

# ひらつか地域づくり市民大学

2023.12.17①  
◎ 報知セブ

坂田: 11回目の市民大学  
集大成として開催

落合市長: コロナ禍で地域活動が  
しぼんでしまったのでは?

→ 自治会(27地区)参加してホッとミーティング  
"地域のつながり、ささえあい"

地域活動に対する補助金は強化

○ 人と人とのつながり、ささえあいで地域づくり

★ 地域課題の解決

## 進め方

次世代を意識する  
ここからの10年

□ ポストイットに  
聞きたいことを書いて  
休憩中に入れて!!!

# 地域づくり市民大学

2023.12.17②

## 次世代へつなぐ地域づくり

Brillia City 横浜磯子(2017~)

田形 会長

→ 人口: 3300人  
子育て世代からシニアまで

「新しい時代に相応しい自治会」を目指す

↳ バンコ-モットー

★ 自治会しボリュ-ション!

→ 住民にも負担  
コスト(時間、苦勞)

→ 報酬 → 愛着UP

自治会にかかわる  
気持ちに革命

お一人貢献する  
地域づくり

報酬がなくなると  
愛着UP  
負担、担い手不足  
やらせ感、危...

大変だったこと

・ 負担

・ 担い手不足

・ 役員への温度差

・ 向(いて)いる方向がバラバラ

・ 班長制への反対(マンション特有?)

役員への立候補

2023現在 3名(小学生、高校生、大学生も)

りりちゃん(中2から参加)

→ コ-ス紹介

11.5 お祭りボランティア(コスト)

→ 子どもたちの笑顔(報酬)

お祭り(縁日コ-ト)

親子ボラ → 子ども成長

→ 子育て世代の参加

・ 笑顔UP  
・ 子ども成長

2017(お祭)開館)30人

→コロナ禍→2022:192人

→2023年215人

- ・感謝の言葉もらった
- ・子どもが喜んでくれた
- ・知らない人とも楽しく

報西川  
→メッセージ集として配布  
還元するよ

### 自治会しボリューション

住民も担い手にお仕組

### 〇学生役員への候補

→コストを費せて愛着を得た経験

### 〇役員報酬

金銭報酬を目当てにせず参加してくる  
中間に出会った。楽しい。子どもたちも笑顔

2023.12.19③

### 若い世代が活躍するメリット

- ・子どもたちだけに見えるもの  
中学生役員にしている子どもたち(次世代)  
中学生にしたら役員にしたい!!  
大抵は、たすかならなそう!
- ・デジタル化、IT化  
オンライン化やキャッシュレス化 → ネット口座(夜間でも使え)
- ・YouTubeの活用
- ・多様な世代の協力 → 組織基盤の強化  
これからの苦手なこと得意なこと交換しあ

★次世代へのつなぐために  
ワリちゃん: コミュニティマネジメント塾へ

ワリちゃん(中3)が我が自治会に参加

2023.12.17④

### 自治会運営に大切なこと

#### ① 理念作成

みんなで決める

活動をはじめたばかりの段階に

#### ② 強くまたたかい組織に

##### 理念の共有

新しい人の迎え入れ方

“メタリック”

望む至場所への配置

第一印象は

とても大事

自己紹介

→共通の趣味  
見つけたら...

#### ③ 多様な関わり方のデザイン - 関わり方

学生・社会人・シニア世代...

炭水化物: 必須×2に

タンパク質: 50%以下(食でカバー)

ビタミン: 10%以下(サプリでカバー)

→おんなが大事

正解はない!

Q. コスプレ・デパルティからサポートの有無

A. 自治会の立ち上げることのみ。無かった。

誰もが関わりたくなる 参加したくなる地域活動とは

高校生団体

1777年6回せた

宇佐美さん (ママズ会) <sup>市民活動団体</sup> <sup>かゆい! 大事に</sup>

2011年: 大地震で被災  
7年前に平塚に戻る。

ママズ会 <sup>ママズ会</sup>  
<sup>30名ほど参加</sup>

1-スタアワ モーで 1000人!

子育てするなら平塚さん

マレポート (補助金事業) <sup>宇佐美さん</sup>  
1000人のママにアンケート

一緒にごはんを食べた人は信じられる!

→シェアラーの開催 (with 味噌経験者)

Webサイト: SOPOひらつか

「天竺」 <sup>どんな企画?</sup> <sup>誰の笑顔見たか</sup>

森田さん (トンガリス)

病気を克服、いじめを乗り越え、→教員に

「ほとんど過ごす毎日、不安

高校生でも世の中の夢を分かっているか?

トンガリス: 誰もが将来に期待できる村を創る

江島シークレット花火

林間学校 (箱根)

平塚こども縁日

集中してお。聴者と聾者のペアを促すイベント

2024年: 林業×ものづくり

主体的に活動できる場あり

「この人がいるこのまちが好き」

経験・共感 → 愛着

コストのハードルを下げたいには?

楽しいから  
はじめる

野中さん (横内こどもサポートネットワーク協議会)

3か月1回 情報交換 (公民館, PTA, 自治会, 青少年指導員など)

横内マイタウンスワール <sup>琴の会, 三井</sup>  
<sup>家づくり</sup>  
<sup>和食の会</sup>

交流・体験会

地域の居場所

2022年 20周年

いかに継続させるか

横フェス2022

子どもたちの成果を披露の場

HP: 横内愛

かながわ生き生き市民基金  
熱気球を飛ばす

来年夏: 防災キャンプ

みんなが本気で楽しめたこととなにと  
で感動

子どもたちと  
いっしょに

丸島さん (地域教育ネット)

こどもサポート (子どもに何かあった際、かけこみ場所)

子どもに関わりのある団体の会議体

市からの依頼 (こどもサポート看板の設置)

中学生ボウの派遣事業... 様子は地域行事

H22- 地域へ出る活動

地域の大人が学校へ... 花壇整備

相互のボランティア関係

スポーツごみひろい (協力: 多)

大野中学校区以外のひろみ

港地区: かるた大会

子どもたちと関わりたい

笑顔で笑りたい  
→一緒に笑顔に

ボランティア: ハードル  
高い

→子どもたちを参加したイベント  
からボランティアして参加させ

顔見知り関係性を  
つくる

パズルセッション

2023.12.17

共感が  
ポスト

体験の場  
の提供

愛着

共=理解の  
仲間

汗を流すことを  
意識的につらづく

場と  
活動

ひとりひとりに  
Jが1=1になる

全方向対応

アウト

相互理解を  
深まらしていく

どんな街にしたいのか?  
共通の悩み

顔見える  
関係づくり

子びの  
環境づくり

ひとりの想いから  
世界はかわる

楽しいから  
はじめる  
作業

